

Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 24 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2017 年 9 月 23 日(土)

試合時間：11：40～

主審：豆塚 宜男

副審：藤城 真理

鹿屋体育大学	○ 6 2	18	—1st—	12	● 5 9	西南女学院大学
		16	—2nd—	18		
		17	—3rd—	6		
		11	—4th—	17		

第 1 ピリオド

開始早々、鹿体大 #26 後藤の 3 P シュートで試合が始まる。西女大 #22 西筋も 3 P シュートを決め返す。その後、鹿体大 #26 後藤が華麗にレイアップを決め、#3 大串も力強いインサイドプレーから得点を量産し鹿体大は点差を広げていく。流れを引き寄せたい西女大は中盤にタイムアウトを請求。しかし、鹿体大の勢いは止まらず、鹿体大 #26 後藤、#5 井上がシュートを沈め第 1 ピリオドを 18 - 12 で終える。

第 2 ピリオド

序盤、西女大 #16 小田原のバスケットカウントでリズムを掴もうとするも、鹿体大は高さを生かしたリバウンドで西女大にセカンドチャンスを与えない。そんな中、試合が動いたのは中盤。西女大は #4 中田や #20 濱口が猛追をかけ、#15 渡辺の 3 P シュートで逆転に成功する。鹿体大も堅い守りで意地を見せ、均衡状態が続く 34 - 36 で第 2 ピリオドを終える。

第 3 ピリオド

序盤、激しい攻防が続く中、均衡が続く中、鹿体大 #3 大串がインサイドプレーで得点を沈める。対する西女大も #21 ニノ宮が喰らいつく。しかし、鹿体大は 4 年生が奮起し #8 中山、#26 後藤が奮起し得点を重ね、逆転に成功する。西女大は #15 渡辺がシュートを沈めるも得点が伸びない。リズムに乗った鹿体大は #51 川口、#5 井上がシュートを決め、点差を広げていき、51 - 42 と鹿体大リードで第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

序盤、#8 中山が立て続けにシュートを沈め、#51 川口、#5 井上も続く。西女大は果敢にシュートを狙うも、ゴールに嫌われ得点を伸ばすことができない。流れを変えたい西女大は残り 5：49 秒にタイムアウトを請求。西女大 #4 中田、#15 渡辺が追い上げ、残り 50.8 秒、西女大 #15 渡辺の 3 P シュートにより 62 - 57 まで詰め寄る。たまたらず鹿体大はタイムアウトを請求するも、西女大が鹿体大のミスを誘い、西女大 #11 横山がシュートを沈め、62 - 59 と点差を縮める。対する鹿体大はゴールを死守し、激戦の末 62 - 59 で鹿体大が勝利を収めた。